

学年だより

大阪市立文の里中学校
第3学年 第10号
2020. 6. 12 発行

元の学校生活に戻ります with コロナ

やっと？ついに？！普段の学校生活が始まります。クラスみんなが全員集合しての授業や学級活動など、本来の学校生活が戻ってきます！ただ、コロナは無くなったわけではないので、感染拡大防止に努めながら、今までの学校生活と新しい学校生活のスタイルを融合していこう！

新しい学校生活の様式



1. 登校について

- 毎朝、家で検温を行い、健康観察表に記入し（保護者の方のサインもお願いします）、マスクを着用して登校して来てください。
※万が一、検温をし忘れた or 健康観察表を持って来るのを忘れた時は、多目的室（外の入口から入る）で検温・記録をしてから教室へ行きます。
マスクを忘れた時は、職員室によって教頭先生に貸し出してもらいます（新品の返却が必要）
- 8：25 の予鈴までに教室の自分の座席に着席できるよう余裕を持って登校しよう。
（集会のある、月・金曜は 8：15 までに自分の座席にカバンを置いて、8：20 までに月曜日はグラウンド、金曜日は体育館に集合完了できるように早めに登校しよう）
※15（月）の集会は、放送の指示に従って移動しますので、教室で待機しててください。
- 体育館付近で行っていた、健康確認は教室で行うようになります。そのため、北門（体育館に近い門）は閉鎖します。正門から校内に入り、玄関ホールで左折して北館の階段（両方使えます）を使って教室に行くようにしてください。
- 教室では、8：20頃から健康観察表のチェックを行います。
※集会のある日のチェックの仕方については、現在検討中のため後日連絡します。

2. フェイスシールドの活用について

- ゴムの部分に、4桁番号と名前を記入し、それ以外は一切手を加えないこと
- 授業中については、対面での学習や実習、声を発する授業などで生徒間の距離が保てないなど、感染リスクが高いと判断した場合に装着します。担当の先生の指示に従ってください。
- 体育以外の移動教室での授業の際には、必要になる可能性があるため、教科担当の先生の指示に従い、フェイスシールドも持って移動すること。その際に、着用しながらの移動（特に階段）や活動は危険なので絶対にしないこと
- 休み時間については、基本的には着用するようにしてください。特に距離を保てずに会話をする時は、必ず着用すること。（自分の座席で、読書や学習、声を発さずに座っている時等は着用しなくてもよい）



- フェイスシールドは、基本的に学校で保管します。各自の机の横に紙袋等に入れて吊るしておくこと。また、必要に応じて水や石鹸等で洗うようにしてください。（登下校を含めた屋外での使用は原則禁止とする）

3. 給食について

- 4限目終了後、1・2組は1Fの手洗い場、3・4組は2Fの手洗い場、5組は1・2Fのトイレの手洗い場を利用して石鹸で手洗いをして給食の準備をしてください。給食当番は、給食室に入る前にアルコール消毒を行ってから食器や食缶等を教室前の廊下に運びます。
- 給食当番（1週間交代）は、エプロンと三角巾の用意を忘れずにしてください。
- 15（月）からは、パンと牛乳だけでなく、普段通りの給食に戻りますが、感染拡大防止のため班の形にはせず、授業中同様黒板のほうに向かった状態で食べるようにします。そのため、教室内にスペースを確保できないので、廊下で盛り付けを行います。教室から一方通行で、廊下に出て給食を受け取り、教室内に入るようにしてください。牛乳は教室内に置きますので、各自で取りに行って席に着くようにしてください。
- 食器の返却についても、受け取りの時と同様に一方通行で行って、「ごちそうさま」をするまでは、自分の座席で座って待つようにしてください。
- 食事中は、マスクを外し料理に集中し、おしゃべりは控えるようにする。



4. 部活動について

- 15（月）から活動を再開しますが、感染拡大防止に努めながら取り組んでいきましょう
- しばらくの間は、平日の活動は18時完全下校です。短縮授業の時は、活動時間が2時間以内になります。土日の活動についても、2時間程度の活動となり、対外試合や合同練習等は行うことが出来ません。
- マスクについては、活動中は外しても構いませんが、更衣時やミーティング等の時は必ず着用してください。
- 更衣時やミーティング時は密にならないように、間隔を保って行うようにしてください。
- 活動後は石鹸でしっかり手洗いを行い、使用した道具類は、使用後か使用前に消毒等が必要になります。各顧問の指示に従って行うようにしてください。



5. 全般について

- コロナを恐れすぎる必要はありませんが、完全に消滅したわけではありません。感染拡大防止のために出来ることをみんなで気をつけながら、中学校生活最後の1年を充実して過ごせるように心掛けていこう。最悪なのは、再び休校等になって友達と会えない、授業を受けられなくなることです。普段よりも少し距離を保つようにしよう。大丈夫！心はつながっているよ！！